

## 殺虫殺菌剤

# サンクリスタル<sup>®</sup>乳剤

## 脂肪酸グリセリド乳剤

使用回数制限のない  
うどんこ病・ハダニ等の  
防除剤



有機農産物生産(JAS)に対応！



サンケイ化学株式会社

製品情報はこちら



# サンクリスター<sup>®</sup>乳剤



- ★植物油脂を有効成分とする安全性の高い薬剤です。 ★有機栽培農産物生産にも使用可能です。  
★抵抗性や耐性菌発生の少ない物理的防除剤です。 ★有効成分はポジティブリスト制度の対象外物質です。  
★収穫前日まで使用可能で、散布回数制限もありません。

農林水産省登録 第20316号  
有効成分：脂肪酸グリセリド 90.0%  
性状：淡黄色澄明可乳化油状液体  
人畜毒性：普通物(毒物及び劇物に該当しないものを除く)  
有効年限：5年  
規格：500ml×20、1ℓ×12  
殺虫剤分類 一 殺菌剤分類 NC

## 適用病害虫名および使用方法

2024年11月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アールあたり 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む 農薬の総使用回数
野菜類 (なす、トマト、ミニトマト、 しゅんぎくを除く)	アブラムシ類 コナジラミ類	300倍	150～500ℓ	収穫前日まで	—	散布	—
	ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
なす	アブラムシ類 コナジラミ類	300倍	150～500ℓ	収穫前日まで	—	散布	—
	チャノホコリダニ ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	300倍	300～600倍	—	—	—	—
	トマトサビダニ ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
しゅんぎく	アブラムシ類 コナジラミ類 ハクサイダニ	300倍	300～600倍	摘採前日まで	—	—	—
	ハダニ類 うどんこ病	300倍					
茶	チャノガサビダニ カンザワハダニ チャノホソガ	300～600倍	200～700ℓ	収穫前日まで	—	—	—
りんご、ぶどう、 いちじく	ハダニ類	600倍					
かんきつ	ミカンキジラミ	600倍	150～500ℓ	—	—	—	—
げっつき							
花き類・観葉植物	ハダニ類 うどんこ病	600倍	150～500ℓ	—	—	—	—

### 上手な使い方

- 本剤は物理的に作用する剤であり、散布液が直接病害虫にからないと効果が発揮されません。病害虫にムラなくかかるよう、葉の表裏へ丁寧に十分散布しましょう。
- 1週間間隔で希釈液を2～3回連用すると効果的です。多発時は散布間隔を短縮することをお勧めします。
- 拡展性に優れるため、展着剤を加用する必要はありません。
- 展着剤の加用は薬害を生じることがあります。特に機能性展着剤の加用により、薬害を生じることがありますので、加用しないように注意してください。
- 葉面散布肥料との混用により薬害を生じる場合がありますので混用をさけてください。

### △ 使用上の注意事項

- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 希釈倍数を遵守し、葉裏等に散布むらを生じないように丁寧に散布してください。
- 高温時には葉に薬害を生じることがあるので、施設では温度管理に十分注意してください。
- トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャブタン水和剤およびストロビルリン系薬剤との同時施用及び近接散布は、薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 害虫に対する防除では、多発時に効果を高める為に、数日間隔で連続散布することをお勧めします。
- なす、ピーマン、はくさい、チングンサイ等に使用する場合、幼苗期には葉先枯れを生じることがあるので使用をさけてください。
- 花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花弁、苞、葉に薬害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用してください。特に結蕾期以降の散布は注意してください。
- かんきつに使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
  - 品種、使用時期等によっては果実に薬害を生じるおそれがあるので、事前に安全を確認して使用してください。また樹勢が弱っている場合には散布しないでください。
  - ジチアノン剤との混用並びに近接散布は果実に薬害を生じるのでさけてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

### △ 安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう繩囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 危険物第四類第四石油類に属するので火気には十分注意してください。
- 火気や直射日光を避け、食品と区別して、子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所に置かないでください。

NIK202411-S

取扱い



東京本社 〒110-0005 東京都台東区上野7-6-11 ☎(03) 3845-7951  
東京営業部 〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 ☎(048) 551-2122  
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島2丁目14-6 ☎(06) 6305-5871